

令和5年度 情報科 シラバス

教科名	科目名	単位数	クラス	担当
情報	上級情報処理	2	3年選択B	

使用教材	
日本語ワープロ検定試験模擬問題集 2級以上 情報処理技能検定試験模擬問題集 表計算 2級以上 文書デザイン検定試験模擬問題集 2級以上 プレゼンテーション作成検定試験 2級以上	
科目のねらい・学習の到達目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・情報を適切に処理する知識・技術を習得させ、情報を主体的に活用する能力と態度を育てる。 ・ワープロソフト・表計算ソフト・プレゼンテーションソフトの技術を習得させる。 ・ソフトウェアの特性を理解させ、ビジネスにおいて適切な選択ができるようになり、情報の収集・整理・分析・伝達する能力を習得させる。 	
評価について	
知識・技能	ワープロソフト・表計算ソフト、プレゼンテーションソフトを使い、それぞれに対応した検定試験に合格することができる。 検定試験に合格することにより、基礎的・基本的な知識を有し、情報に関する役割について理解している
思考力・判断力・表現力	情報処理の基礎的・基本的な知識と技術を基に目的に応じたソフトウェアを選択して利用・加工する能力を身につけている。
主体的に学ぶ意欲	農業に関する情報を収集・整理・分析し、表現することに興味を持ち、検定に意欲的・主体的に取り組もうとする態度を身につけている。
評価方法	
<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への意欲や態度 ・課題(問題集)などの提出物 ・検定試験の可否・点数 ・定期考査 	

月	学習内容	主な指導内容	その他・検定
4	コンテンツの作成 (POP広告の作成)	画像のファイル形式を学び、ワープロソフトで画像と図形を組み合わせることで、広告を作成する	
5	ワープロソフトの演習	ワープロソフトの機能を使い、30分で1枚の広告を作成する文書デザイン検定試験2級の演習をする	文書デザイン検定試験模擬問題集 2級編を使用する
6	文書デザイン検定演習	文書デザイン検定試験2級の合格を目指す 2級出題(画像挿入・フォントの変更・ルビ・縦書き・図形の線種など) 進度の早い生徒は1級にチャレンジさせる 1級出題(画像の加工・特殊文字・ドロップキャップなど)	6月上旬に日本語ワープロ検定試験の受験申し込みを行う
7	表計算ソフトの復習	7月の第1日曜日に文書デザイン検定試験を実施する(ただし、前後10日間移動も可能) 1年時に学習した表計算ソフト基礎の復習	文書デザイン検定試験を実施
9	表計算の演習	情報処理技能検定試験 表計算2級の合格を目指す 2級出題(VLOOKUP・AND・OR・グラフ作成など) 進度の早い生徒は1級にチャレンジさせる	情報処理技能検定試験模擬問題集 表計算 2級編を使用する
10		1級出題(LEFT・RIGHT・CONCATENATE・ABS・データベース関数・抽出など)	
11		11月上旬に情報処理技能検定試験 表計算の受験申し込みを行う	
12	プレゼンテーションソフトの復習	12月の第2日曜日に情報処理技能検定試験 表計算を実施する(ただし、前後10日間移動も可能) 情報処理技能検定試験 表計算実施翌週より、プレゼンテーションソフトについて学ぶ	情報処理技能検定試験 表計算を実施 プレゼンテーション作成検定試験模擬問題集 1・2級編を使用する
1	プレゼンテーションソフトの演習	プレゼンテーション作成検定試験2級の合格を目指す 2級出題(図形の加工・表の加工・グラフの作成・画面切り替えの設定・アニメーションの応用)	1月中旬にプレゼンテーション作成検定試験の受験申し込みを行う
2		2月の第3日曜日にプレゼンテーション作成検定試験を実施する。(ただし、前後10日間移動も可能) プレゼンテーション作成検定試験実施翌週より、インターネットなどで生徒が主体的に情報を収集し、今まで学んできたソフトウェアを使用して、情報を処理・分析した資料を作成する	
3		作成した資料を発表する	

アグリマイスター顕彰	日本語ワープロ検定試験	1級7点	2級4点	3級2点
	文書デザイン検定試験	1級12点	2級7点	3級4点 : 4級2点
	情報処理技能検定試験 表計算	1級12点	2級4点	3級2点
	プレゼンテーション作成検定試験	1級12点	2級7点	3級4点 : 4級2点